

## 琵琶湖文化館機能継承検討懇話会の設置について

### (1) 概要

休館中の琵琶湖文化館の機能については、平成23年度の近江の仏教美術等魅力発信検討委員会報告書において「近代美術館に継承することが望ましい」とされ、新生美術館基本計画(平成25年12月)に盛り込まれた。

しかしながら、新生美術館基本計画については見直すこととなり、平成23年度の報告以降、文化財を巡る社会情勢についても大きな変化がみられることから、今年度は、「琵琶湖文化館機能継承検討懇話会」を設置し、琵琶湖文化館の機能継承のあり方について再検討を行う。

### (2) 検討事項

#### ①琵琶湖文化館の機能

平成23年度の委員会報告書でまとめられた、琵琶湖文化館の機能を継承する「『別の展示保存施設』に求められる機能」を再検証し、本来あるべき機能について検討する。

#### ②琵琶湖文化館の立地および施設整備案

①の機能を満たす案について、法令面、技術面からの実現可能性を検証するとともに、費用面および効果面から評価し、より望ましい案を検討する。

### (3) 検討の視点

上記の検討にあたっては、以下の社会情勢の変化等を踏まえたものとする。

#### ○日本遺産の認定

- ・「琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産」(平成27年4月24日)
- ・「1300年つづく日本の終活の旅 ～西国三十三所観音巡礼～」(令和元年5月20日)

#### ○文化財保護法の改正(H31.4.1施行)

- ・地域における文化財の総合的な保存・活用(総合的な施策の大綱の策定等)
- ・個々の文化財の確実な継承に向けた保存活用制度の見直し(保存活用計画の作成等)

#### ○その他

- ・人口減少、自然災害の増加等に起因する文化財の寄託・寄贈件数の増加
- ・インバウンドの増

等

### (4) 検討スケジュール(予定)

令和元年	6月	常任委員会(懇話会の設置、検討の進め方)
令和元年	7月	第1回懇話会(計5回程度懇話会を開催) 県民等への意見聴取、文化財寄託者等関係者への意見聴取
令和元年	9月	常任委員会(検討状況の報告)
令和元年	12月	常任委員会(機能継承方針(原案)) 県民・関係者への意見照会
令和2年	2月	常任委員会(機能継承方針(最終案))
令和2年度		新生美術館基本計画の見直し

### (5) 懇話会委員

裏面のとおり

## 琵琶湖文化館機能継承検討懇話会委員

氏名	役職等	備考・経歴等
伊熊 泰子 イマ 泰子	(株)新潮社「芸術新潮」編集部	・滋賀県文化審議会委員
石丸 正運 イマル 正運	美術史家・名都美術館館長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元近代美術館館長</li> <li>・元琵琶湖文化館館長</li> <li>・滋賀県立近代美術館機能・発信力強化検討委員会委員</li> <li>・近江の仏教美術等魅力発信検討委員会委員</li> <li>・新生美術館基本計画検討委員会委員</li> <li>・新生美術館基本計画検討懇話会委員</li> </ul>
岡田 修二 オカダ 修二	成安造形大学学長	・新生美術館整備推進専門家会議委員
佐藤 祐子 サトウ 祐子	(株)国華荘代表取締役社長	・みんなで創る美術館円卓会議委員
高梨 純次 タカナガ 純次	公益財団法人秀明文化財団参事 (MIHO MUSEUM 研究・展示担当)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元琵琶湖文化館学芸員</li> <li>・元近代美術館学芸課長</li> <li>・新生美術館基本計画検討委員会専門部会委員</li> </ul>
根立 研介 ネヂ 研介	京都大学大学院文学研究科 京都大学文学部 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近江の仏教美術等魅力発信検討委員会委員</li> <li>・県文化財保護審議会委員</li> </ul>
福家 俊彦 フクヤ 俊彦	園城寺(三井寺)執事長	・滋賀県文化財保護連盟役員
藤田 励夫 フジタ 励夫	文化庁文化財第一課主任文化財 調査官(書跡・典籍、古文書)	・元県文化財保護課職員